

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和３年度・第１回）議事概要

日 時 令和３年７月１４日（水）１４：００～１５：４０

場 所 中央公民館 ２０３、２０４ 学習室

出席者 <まちづくり協議会>

（対面参加者）

仁川まちづくり協議会 綿 昭人会長
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 川島 昭会長
宝塚市光明地域まちづくり協議会 須藤 実枝会長
まちづくり協議会コミュニティ末広 豊田 茂男代表
宝塚市美座地域まちづくり協議会 梅村 諭代表
宝塚市長尾地区まちづくり協議会 久保田 久男会長

（オンライン参加者）

宝塚市良元地区まちづくり協議会 中 義昭会長
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会 加藤 富三会長
宝塚市西山まちづくり協議会 久保田 洋一会長
宝塚第一小学校区まちづくり協議会 中谷 修会長
逆瀬台小学校区まちづくり協議会 石谷 清明会長
宝塚すみれが丘小学校区まちづくり協議会 押条 雅英代表
宝塚小学校区まちづくり協議会 喜多 毅会長
小浜小学校区まちづくり協議会 藤本 真砂子会長
中山台コミュニティ 畑中 康治会長
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 三島 基道会長
宝塚市西谷地区まちづくり協議会 二井 久和会長

<その他>

市民交流部 藤本室長
市民協働推進課 新城課長、岡田係長 他
宝塚ＮＰＯセンター 馬越氏
政策推進課 湯川課長（議事１のみ）

議事概要（要旨）

１．第６次宝塚市総合計画の議決について（政策推進課）

政策推進課より、資料に基づき、第６次宝塚市総合計画について、令和３年（２０２１年）７月１２日に市議会で議決された旨、報告した。

２．自己紹介

各出席者より、自己紹介を実施した。

３．令和３年度（２０２１年度）まちづくり協議会代表者交流会の活動について（案）

まちづくり協議会代表者交流会副座長であるまちづくり協議会コミュニティ末広の豊田代表より、配布資料に基づき、同活動案の説明を実施し、提案どおり決定となった。

意見交換の概要は以下のとおり。

ア ワークショップについて、令和３年（２０２１年）１０月頃を開催時期としているが、おそらくワークショップは対面でないと難しい。今のコロナの状況を考えると１０

月に実施できるかどうかの判断が重要になってくる。その判断をどういったスケジュールでしていくかという点についてご検討いただきたい。

- イ (市) 次回の代表者交流会が9月にあるので、その段階でワークショップの実施時期を10月とするのか、より遅らせるのかについて皆さんで決めていただきたいと考えている。ワークショップの実施方法については、対面とオンラインを併用したワークショップなどの実施もアイデアの一つとして持っておきたい。

4. 地域ごとのまちづくり計画の「具体的な取り組み」を協働で推進するための「対話」「進捗管理」の仕組みについて(市民協働推進課)

配布資料に基づき、市民協働推進課より、同仕組みについて説明を実施した。

意見交換の概要は以下のとおり。

- ア 「推進シート」を提出した後、協働の取組推進担当次長から関係課へ説明をする際、まち協も同席して思いを伝えたい。まち協側が同席することで意図しない課と対話するのを防ぐことができる。
- イ (市) まちづくり協議会から推進シートをご提出いただくのがまずスタートとなる。関係課への説明の時点でまちづくり協議会の方にも同席いただいた方がうまく話が進んでいくものについては、その段階で対話を実施してくことも考えられる。その辺りは推進シートの内容を提出いただいたまちづくり協議会の方に確認しながら取り組んでいきたいと考えている。
- ウ 仕組みの内容については、また詳しくまちづくり協議会に説明してほしい。
- エ (市) 仕組みについては説明資料の分量も多くなっている。何のために何をすることになるのかという点について、ポイントを絞って分かりやすく説明を進めていきたいと考えている。
- オ この仕組みについて、庁内での説明はどのレベルまで実施しているのか。
- カ (市) 職員については、市長、副市長、部長級、室長級、課長級の職員に対し、意見交換や説明会等実施している状況である。
- キ 係長や一般職員のレベルに対し、この仕組みについて伝わっているのが心配である。宝塚市協働のまちづくり推進条例も含め、職員に浸透しているか心配している。最近、市役所に行くとある課と話をしたが、「市民協働推進課が何を言ったか知りませんが・・・」と言われた。
- ク (市) 一般職に対しても市民協働推進課から情報提供している。ただ、すべての職員に対して完全にいきわたっているかというとなかなかそうではない実態もあるかと思う。庁内に対しても市民協働推進課から丁寧に継続して説明を行っていく必要があると考えている。
- ケ 一番心配なのは、仕組みに関して行政と地域で理解の行き違いが起こるようなことは避けたい。
- コ 自治会から要望があった場合、まちづくり協議会はどう対応したらよいか。
- サ (市) 引き続き自治会が単独で取り組むものについて、すべてまちづくり協議会を通して市に要望を出してくださいというような仕組みではない。今回の仕組みはあくまでもまちづくり計画に取り組むに当たっての仕組みである。行政への自治会からのアプローチの方法がこの仕組みに統一されるというものではない。まちづくり計画に載っていない日々の課題や緊急性のあるような課題などについては、これまでと同様に行政とやり取りを行っていただいてかまわない。
- シ 審議会等で検討されてこの仕組みを作成されたと思うが、この取り組みがうまくいかなかった場合、一番の犠牲を被るのは我々である。
- ス (市) 地域ごとのまちづくり計画については、市の方で共通のフォーマットを提示するなどした。計画の中身については、まちづくり協議会の皆さんで地域のご意見を尊重しながら作っていただいた。皆さんに作っていただいた計画なので、大事にしながら一緒に実施していきたいと考えている。

5. コロナ禍におけるまちづくり協議会の活動について

コロナ禍での活動において困っていることや工夫していることなどについて、情報共有・意見交換を実施した。

情報共有・意見交換の概要は以下のとおり。

- ア 各まち協がどういう状態になっているのかを見てほしい。コロナを経て、まち協の構成メンバーがパワーダウンしている。自治会長の交代もあり、まちづくり計画について知らない方もたくさんいる。それらを含めて、まち協としての最優先事項は、今までやってきたことを整理した上、これから何ができるのかをまちづくり計画と突き合わせながらやっていかないといけない。立派に計画を推進できるまち協もあるかもしれないが、うちのまちづくり協議会はパワーダウンしている。前と同じ勢いで実施できるとは思えない。他のまち協はどうか。
- イ 7月9日のまちづくり協議会の会議で、協働の取組推進担当次長の顔合わせをしてもらった。去年の夏以降、コロナの関係で定例的な会議が密にできてなかった。今年の6月、新体制のメンバーが決まり、第1回目の会議を実施した。自己紹介や顔合わせを主に行った。すぐに推進シート書いて進めていくという自信は今の時点ではない。具体的な議論は9月から始めていきたいと考えている。
- ウ まちづくり協議会のメンバーは変わっていないが、コロナの影響で集まって話し合うことができないため、全く進まない。議論をしっかりとするため、日程を遅らすということが大事と考えている。
- エ ほとんど役員しか集まれていない状況である。役員だけで決めて進めていくという方法もあるかと思うが、それでは何にもならない。もう少し様子を見ながらやっていきたい。
- オ まったく同じような状況である。役員が皆高齢であり、一旦今までのリズムがくるとなると元に戻るのが大変。社協にお願いしてオンラインを活用する研修会をやっていく予定。オンラインを活用して市民を巻き込んでサロンをするというような段階までできているところはあるのか。
- カ 本日総会があった。また、運営委員会も久しぶりに実施できた。若い方で活動したい方がでてきたときは自由にやってもらうよう自治会やまち協で応援しましょうと声をかけている。久しぶりに実施する役員会で、進め方全体を考えていきたい。
- キ 地域の歴史を再発見して学ぶために、10月に歴史講演会を実施する。今週の土曜日に防災講演会をリモートで実施する。パソコンで参加いただき、80名くらいで講演を聞き、意見交換するというような内容。集まることができないので、リモート会議を積極的に実施していく。リモートのメリットは議論に集中できる点。

6. 市民協働推進課からのお知らせ

以下(1)～(6)について、市民協働推進課より、資料を用いるなどして説明を行った。

- (1) デジタル活用状況等アンケートについて
- (2) (再周知) 令和3年度に行政との対話を希望する「具体的な取り組み」及びその優先順位の抽出について (ご依頼)
- (3) (再周知) 地域ごとのまちづくり計画の「具体的な取り組み」を協働で推進する仕組みをまちづくり協議会定例会等でご説明することについて (日程調整のお願い)
- (4) コミュニティ助成事業について
- (5) 部会活動への市職員の参加について
 - 地域へ行政情報の提供やアドバイスを効果的に行う目的で、毎年、新たな参加希望について照会していた。今後は、地域ごとのまちづくり計画を推進するための「対話」の仕組みに則って関係課とまち協との連携を図っていくため、今年度以降呼びかけは行わない旨お知らせした。
- (6) まちキョングッズ作成について

7. その他
特になし

8. 今後の日程

次回日時：令和3年（2021年）9月8日（水）14：00～15：00
（※上記終了時刻は対面開催を想定）

場 所：未定